

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察防除情報第13号

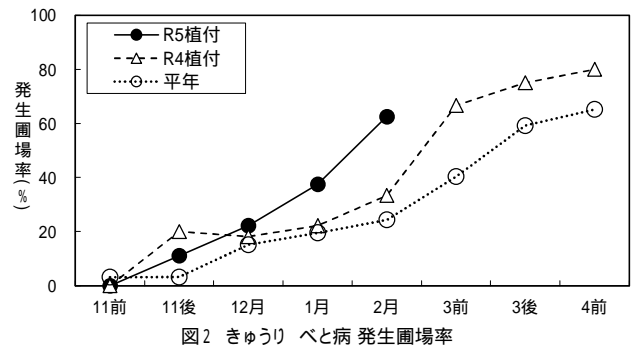
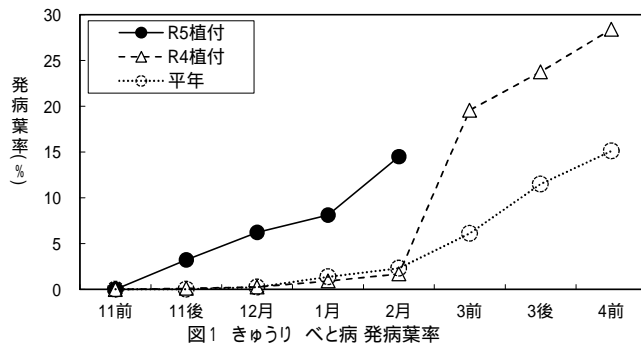
きゅうりのべと病の防除対策について

きゅうりのべと病の発生が多くなっています。今後、発生の増加が予想されますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 2月前期の巡回調査(8筆)の結果、発病葉率は14.5%(平年 2.3%)、発生圃場率は62.5%(同 24.3%)と多い発生であった(図1、2)。
- (2) 気象予報(福岡管区気象台、令和6年2月15日発表)によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量も多い見込みであり、本病の発生に好適である。



2. 防除対策

- (1) 多湿のときに激しく発病し、肥料切れや、果実がなりすぎたときにも発病が多くなるので、肥料切れにならないように留意し、換気をよくする。
- (2) 薬剤散布にあたっては、葉の裏や下葉に薬液が十分かかるよう散布する。
- (3) 病原菌は罹病組織について土壤中で越冬し、次作の発生源になるため、圃場内に放置せず、持ち出して適正に処分する。

長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス: <http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) TEL: 0957-26-0027

